



平成 19 年 3 月期 第 1 四半期財務・業績の概況 (連結)

平成 18 年 8 月 7 日

上場会社名 株式会社エフピコ (コード番号: 7947 東証・大証第一部)
 (URL <http://www.fpco.co.jp/>)
 問合せ先 代表者役職名 代表取締役社長 氏名 小松 安弘
 責任者役職名 取締役経理財務本部長 氏名 瀧崎 俊男 TEL: (084)953-1145

1. 四半期連結財務情報の作成等に係る事項

- ①会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
 (内容) たな卸資産については、実地たな卸を省略し継続記録による帳簿たな卸の方法によっております。
 ②最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
 ③連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無

2. 平成 19 年 3 月期第 1 四半期財務・業績の概況 (平成 18 年 4 月 1 日～平成 18 年 6 月 30 日)

(1)経営成績 (連結) の進捗状況 (百万円未満を切捨)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期 (当期) 純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
19 年 3 月期第 1 四半期	30,496	(△4.2)	1,762	(37.4)	1,918	(33.6)	1,126	(55.4)
18 年 3 月期第 1 四半期	31,837	(5.5)	1,282	(137.0)	1,436	(108.9)	724	(46.5)
(参考) 18 年 3 月期	126,815		6,107		6,656		3,686	

	1 株当たり四半期 (当期) 純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期 (当期) 純利益
	円 銭	円 銭
19 年 3 月期第 1 四半期	51 19	—
18 年 3 月期第 1 四半期	33 10	—
(参考) 18 年 3 月期	165 16	—

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前年同四半期増減率を示しております。

[経営成績 (連結) の進捗状況に関する定性的情報]

当連結第 1 四半期におけるわが国経済は、企業収益の改善を背景に設備投資は増加し、雇用環境の改善により個人消費も増加基調で推移するなど、引き続き景気は回復傾向でありました。

しかしながら、原油価格は高騰し、当社製品の原材料価格につきましても、さらなる値上げが予想され、予断を許さない状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、トータルコストの削減及び企業体質強化にグループ全体で取り組んでまいりました。原材料価格高騰に対しましては、容器の薄肉化・軽量化に加え素材変更による材料費の削減、生産技術の向上及び生産拠点の最適化による生産コストの削減、需給バランスの改善などによる物流コスト削減等により、あらゆるコストダウンを推し進めてまいりました。また、「エフピコミニフェア」を各地で開催し、提案営業の集中とスピードアップ等、利益体質への変革に努めてまいりました。

当連結第 1 四半期の売上高につきましては、下記の「売上高の科目別構成状況」の通りであります。製品につきましては、高付加価値製品や新機能製品の開発を行い、品質向上にも努め、前期を上回ったものの、商品につきましては、包装資材等の推奨品化商品の絞込みと不採算取引の見直しを実施いたしました結果、大幅に減収となりました。利益につきましては、コストダウンの効果等により堅調に推移いたしました。

売上高の科目別構成状況

	19 年 3 月期第 1 四半期	18 年 3 月期第 1 四半期	増 減	増 減 率
	百万円	百万円	百万円	%
製 品	22,536	22,292	243	1.1
商 品	7,960	9,544	△1,584	△16.6
合 計	30,496	31,837	△1,341	△4.2

この結果、当連結第 1 四半期の連結売上高は、304 億 96 百万円、営業利益 17 億 62 百万円、経常利益 19 億 18 百万円、連結第 1 四半期純利益 11 億 26 百万円となりました。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
19年3月期第1四半期	113,324	48,806	43.0	2,218 62
18年3月期第1四半期	118,482	45,490	38.4	2,067 45
(参考) 18年3月期	111,411	48,384	43.4	2,196 73

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
19年3月期第1四半期	△977	△1,745	970	6,669
18年3月期第1四半期	△2,229	△496	1,494	4,762
(参考) 18年3月期	11,515	△1,028	△8,059	8,421

〔財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等〕

当第1四半期末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前連結会計年度末より17億52百万円減少し、66億69百万円（前年同期と比べ19億6百万円増加）となりました。

〔営業活動によるキャッシュ・フロー〕

営業活動による資金は、△9億77百万円（前年同期と比べ12億52百万円資金増加）となりました。これは、税金等調整前第1四半期純利益18億91百万円と減価償却費9億60百万円、賞与引当金5億56百万円等による資金の増加と法人税等の支払額18億20百万円、売掛債権24億5百万円等による資金の減少によるものであります。

〔投資活動によるキャッシュ・フロー〕

投資活動による資金は、5月に着工いたしました「関東下館第二工場（仮称）」等の設備取得による支出20億60百万円などにより、17億45百万円（前年同期と比べ12億49百万円資金減少）となりました。

〔財務活動によるキャッシュ・フロー〕

財務活動による資金は、借入金純増による収入14億70百万円等により、9億70百万円増加（前年同期と比べ5億23百万円資金減少）となりました。

【参考】

平成19年3月期の連結業績予想（平成18年4月1日～平成19年3月31日）

	売上高	経常利益	当期純利益
	百万円	百万円	百万円
中間期	64,700	3,900	2,190
通期	129,600	7,800	4,380

(参考) 1株当たり予想当期純利益（通期） 199円10銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

当第1四半期連結業績は、当初の計画に対して想定した範囲内の実績であり、平成18年5月12日発表の中間期及び通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

(添付書類)

1. (要約) 第1四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第1四半期末 (平成18年6月30日現在)		前連結第1四半期末 (平成17年6月30日現在)		対前年比較		前連結会計年度末 (平成18年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比	増減金額	増減率	金 額	構成比
(資産の部)		%		%		%		%
I 流動資産	53,459	47.2	57,928	48.9	△ 4,468	92.3	52,738	47.3
現金及び預金	6,718		4,772		1,945		8,427	
受取手形及び売掛金	30,795		32,259		△ 1,464		28,385	
たな卸資産	12,612		16,179		△ 3,567		12,261	
その他	3,554		5,041		△ 1,486		3,873	
貸倒引当金	△ 220		△ 324		104		△ 209	
II 固定資産	59,864	52.8	60,553	51.1	△ 689	98.9	58,673	52.7
有形固定資産	46,973	41.4	46,424	39.2	548	101.2	45,527	40.9
無形固定資産	1,609	1.4	1,965	1.6	△ 355	81.9	1,640	1.5
投資その他の資産	11,281	10.0	12,164	10.3	△ 882	92.7	11,505	10.3
1. 投資有価証券	3,973		4,071		△ 98		4,226	
2. その他	7,685		8,496		△ 811		7,663	
3. 貸倒引当金	△ 376		△ 403		26		△ 383	
資産合計	113,324	100.0	118,482	100.0	△ 5,157	95.6	111,411	100.0
(負債の部)								
I 流動負債	46,116	40.7	52,238	44.1	△ 6,121	88.3	48,776	43.8
支払手形及び買掛金	18,811		20,643		△ 1,832		18,656	
短期借入金	19,836		25,092		△ 5,256		22,586	
未払金	2,767		2,983		△ 216		3,124	
賞与引当金	1,339		1,200		139		782	
役員賞与引当金	14		—		14		—	
その他	3,347		2,317		1,029		3,626	
II 固定負債	18,400	16.2	20,626	17.4	△ 2,225	89.2	14,197	12.7
長期借入金	15,616		16,756		△ 1,140		11,396	
退職給付引当金	1,149		1,029		119		1,119	
役員退職慰労引当金	343		325		17		294	
その他	1,291		2,514		△ 1,222		1,387	
負債合計	64,517	56.9	72,864	61.5	△ 8,347	88.5	62,973	56.5
(純資産の部)								
I 株主資本	47,906	42.3	—	—	—	—	—	—
資本金	13,150	11.6	—	—	—	—	—	—
資本剰余金	15,487	13.7	—	—	—	—	—	—
利益剰余金	19,581	17.3	—	—	—	—	—	—
自己株式	△ 313	△0.3	—	—	—	—	—	—
II 評価・換算差額金等	846	0.7	—	—	—	—	—	—
その他有価証券評価差額金	846	0.7	—	—	—	—	—	—
III 少数株主持分	54	0.1	—	—	—	—	—	—
純資産合計	48,806	43.1	—	—	—	—	—	—
負債、純資産合計	113,324	100.0	—	—	—	—	—	—
(少数株主持分)								
少数株主持分	—	—	127	0.1	—	—	53	0.1
(資本の部)								
I 資本金	—	—	13,150	11.1	—	—	13,150	11.8
II 資本剰余金	—	—	15,487	13.1	—	—	15,487	13.9
III 利益剰余金	—	—	16,542	14.0	—	—	19,041	17.1
IV その他有価証券評価差額金	—	—	606	0.5	—	—	1,016	0.9
V 自己株式	—	—	△ 296	△0.3	—	—	△ 311	△0.3
資本合計	—	—	45,490	38.4	—	—	48,384	43.4
負債、少数株主持分 及び資本合計	—	—	118,482	100.0	—	—	111,411	100.0

2. (要約) 第1四半期連結損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第1四半期 (自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)		前連結第1四半期 (自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)		対前年比較		前連結会計年度 (自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)	
	金 額	百分比	金 額	百分比	増減金額	増減率	金 額	百分比
		%		%		%		%
I 売上高	30,496	100.0	31,837	100.0	△1,341	95.8	126,815	100.0
II 売上原価	22,411	73.5	24,093	75.7	△1,681	93.0	94,841	74.8
売上総利益	8,084	26.5	7,744	24.3	340	104.4	31,974	25.2
III 販売費及び一般管理費	6,321	20.7	6,461	20.3	△139	97.8	25,867	20.4
販売促進費	587		562		25		2,330	
広告宣伝費	36		31		5		216	
支払手数料	203		228		△24		859	
運搬及び保管費	2,552		2,715		△163		10,635	
人件費	1,518		1,452		66		5,831	
賃借料	350		382		△31		1,519	
減価償却費	375		394		△19		1,608	
その他	695		694		1		2,865	
営業利益	1,762	5.8	1,282	4.0	480	137.4	6,107	4.8
IV 営業外収益	232	0.8	242	0.8	△10	95.8	889	0.7
受取利息	33		40		△6		145	
受取配当金	36		34		2		55	
受入手数料	21		34		△13		133	
その他	141		133		7		555	
V 営業外費用	76	0.3	89	0.3	△12	86.2	340	0.3
支払利息	66		66		0		259	
その他	10		22		△12		81	
経常利益	1,918	6.3	1,436	4.5	482	133.6	6,656	5.2
VI 特別利益	17	0.1	56	0.2	△39	30.6	424	0.4
投資有価証券売却益	4		0		4		110	
貸倒引当金戻入益	—		42		△42		174	
その他	12		13		△1		139	
VII 特別損失	44	0.2	233	0.7	△188	19.1	898	0.7
固定資産除却売却損	1		25		△24		76	
たな卸資産処分損	1		10		△9		534	
減損損失(注1)	—		129		△129		185	
役員退職慰労引当金繰入額	42		—		42		—	
過年度更生債務免除益修正額(注2)	—		58		△58		58	
その他	—		9		△9		42	
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	1,891	6.2	1,258	4.0	632	150.2	6,182	4.9
法人税、住民税及び事業税	952	3.1	771	2.4	181	123.5	2,469	2.0
法人税等調整額	△189	△0.6	△240	△0.7	51	78.8	16	0.0
少数株主利益	1	0.0	3	0.0	△1	45.1	10	0.0
第1四半期(当期)純利益	1,126	3.7	724	2.3	401	155.4	3,686	2.9

(注) 1. 減損損失は、固定資産の減損に係る会計基準の適用に伴うものであります。

2. 過年度更生債務免除益修正額は、更生担保債務の弁済に当たって、担保資産が更生担保権額より高くで売却できたことに伴い、一般更生債務に追加弁済額が生じ、過年度更生債務免除益の金額が変更されたことによる修正額であります。

3. (要約) 第1四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	当連結第1四半期	前連結第1四半期	前連結会計年度
	(自平成18年4月1日 至平成18年6月30日)	(自平成17年4月1日 至平成17年6月30日)	(自平成17年4月1日 至平成18年3月31日)
	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税金等調整前第1四半期(当期)純利益	1,891	1,258	6,182
減価償却費	960	930	3,964
減損損失	—	129	185
賞与引当金の増加額	556	509	91
貸倒引当金の増加額(△減少額)	4	△ 42	△ 178
過年度更生債務免除益修正額	—	58	58
受取利息及び受取配当金	△ 70	△ 74	△ 201
支払利息	66	66	259
投資有価証券売却損(△売却益)	△ 4	0	△ 91
売上債権の増加額 (注)	△ 2,405	△ 4,318	△ 443
たな卸資産の減少額(△増加額)	△ 351	412	4,330
未収入金の減少額(△増加額)	191	△ 456	549
仕入債務の増加額(△減少額)	155	195	△ 1,792
未払消費税等の減少額	△ 274	△ 476	△ 209
役員賞与の支払額	△ 58	△ 46	△ 47
その他	180	346	296
小 計	841	△ 1,507	12,956
利息及び配当金の受取額	69	74	204
利息の支払額	△ 67	△ 61	△ 261
法人税等の支払額	△ 1,820	△ 734	△ 1,383
営業活動によるキャッシュ・フロー	△ 977	△ 2,229	11,515
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
有形・無形固定資産の取得による支出	△ 2,060	△ 483	△ 2,022
投資有価証券の取得による支出	△ 56	△ 3	△ 112
投資有価証券の売却による収入	19	0	693
短期貸付金の純減少額(△純増加額)	199	△ 211	△ 99
長期貸付金の貸付による支出	△ 337	△ 26	△ 225
長期貸付金の回収による収入	524	216	781
その他	△ 34	12	△ 43
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,745	△ 496	△ 1,028
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純減少額	△ 1,100	—	△ 5,200
長期借入れによる収入	7,600	3,015	6,915
長期借入金の返済による支出	△ 5,029	△ 1,199	△ 7,766
自己株式の売却による収入	—	364	365
自己株式の取得による支出	△ 1	△ 0	△ 4
配当金の支払額	△ 485	△ 350	△ 806
更生債務の弁済による支出	△ 11	△ 334	△ 1,560
その他	△ 1	△ 1	△ 3
財務活動によるキャッシュ・フロー	970	1,494	△ 8,059
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	△ 0	0	0
V 現金及び現金同等物の増加額(△減少額)	△ 1,752	△ 1,231	2,427
VI 現金及び現金同等物の期首残高	8,421	5,993	5,993
VII 現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高	6,669	4,762	8,421

(注) 前連結会計年度は、受取手形の流動化を実施しております。このため前連結会計年度末の売上債権の増加額には、手形債権の流動化によるキャッシュの入金額2,001百万円が含まれております。